

キャリア教育だより

令和2年3月24日
第104号
高校教育課

在校生の皆さんへ ~インターンシップのすすめ~



春季休業中は、将来の進路希望を実現するための準備期間として貴重な時間となります。全ての高校生は現在の進路希望を問わず、大人になれば働くこととなります。その時に主体的に進路を選択・決定するためにも、自らの生き方をしっかり見つけ、明確な目的意識をもって学校生活を送り、高校生のうちに勤労観や職業観を身に付け、将来の社会人・職業人として自立していけるようになることが大切です。

そのための手段の一つとして、全国の多くの高校では、インターンシップを実施しています。宮城県では、職業に関する学科（関連する総合学科も含む）を有する学校では100%の実施率ですが、残念ながら進学者が大半を占める高校では、大学のオープンキャンパスや企業などの現場見学には行っても、実際の職業体験活動まで取り入れているところが少ないのが現状です。このような学校においても、大学でのアカデミックインターンシップに大学職員としての就業体験を取り入れるなど、大学進学希望の生徒のみならず、大学の先にある社会を意識できる機会を体験することが必要です。将来を見据えた進学先を選択するためにも、インター

ンシップを検討してみたい人は、高校教育課キャリア教育班(022-211-3625)まで気軽に相談してみてください。



令和2年度高大連携事業 公開授業・公開講座

県教育委員会では、高校生が自ら学ぶ意欲を高め、個々の興味・関心を持つ学問分野への理解を一層深めるとともに、主体的な進路選択を行うことができるようにするために、県内の高校生を対象として大学における高度な教育・研究に触れることができるよう高大連携「公開授業・公開講座」の案内をしています。

今年度は、10大学（東北大学、宮城教育大学、石巻専修大学、仙台大学、東北医科薬科大学、東北学院大学、東北工業大学、東北生活文化大学、東北文化学園大学、仙台青葉短期大学）から83講座が公開されました。

来年度は、今年度科目提供があった大学に3大学（東北福祉大学、宮城学院女子大学、聖和学園短期大学）加わり、13大学から講座が公開される予定です。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座開始日を各大学で調整していることから、日程が決まり次第、各学校に通知し、高校教育課のホームページに掲載する予定です。興味・関心がある講座には積極的に参加申し込みを行い、オープンキャンパスだけでは体験できない豊かな学びの世界に、ぜひ触れてみませんか？

